

J.P.C



特集＝J.P.C.サマーキャンプ



打楽器あれやこれや…vol.3

岡田 知之



〔NHK交響楽団打楽器奏者〕
国立音楽大学専任講師
東京芸術大学講師

大太鼓 bass drum, grasse trommel, grasse caisse, gran cassa.

大きい太鼓に対する名前。サイズや胴の深さは多様で一定ではない。オーケストラ、吹奏楽、ジャズドラムセット、相撲の櫓太鼓、神社の祭礼、芝居の下座音楽、ご町内の盆踊りそして高校野球の応援など用いられ方も多様である。オーケストラや吹奏楽に用いる一般的なサイズは34インチから40インチ、ジャズドラムセットには20インチ位のを標準に、あとはご予算に合わせてという太鼓は、特に日本の大太鼓は、大きさや値もまちまちである。東北のねぶた祭りの太鼓には、直径が3mほどのものも登場する。

オーケストラ用の大太鼓は英語でベース・ドラムと呼び、それを略してベードラ、またバスドラムとも呼び、それを略してバスドラとも呼ぶ。太鼓を支えるスタンドは、回転式と折りたたみ式とがある。回転式には、丸い枠の中にゴムで吊す方法と胴の中心に支柱を通したものとがある。私が属しているNHK響で常用している太鼓は、胴の中央に支柱を通したものであるが、使用頻度や運搬回数が多いため叩くと雑音を伴うことが多くなってきた。その雑音は、その日の天候と、調律そしてヘッド面の角度によっても影響するため神経を要する。N響の大太鼓のヘッドは動物の皮製を用いているが、今日ではプラスチック製のヘッドが殆んど一般的となっている。このヘッドは湿度や乾燥には影響ないけれど、残響が長く感じ短かめの音を作り出すために裏面を手で押さえたり、場合によっては打面を手でミュートさせるを得ない場合がある。時折、ミュート用の布地を左手に持って打面を押さえられているのを見かけるが、ちょっとオーバーな感じである。さりげなくとめるスタイルを研究してほしい。

日本の大太鼓は、太撥、長撥、貝撥などの種類を用いて、水、雪、雨、風、幽霊などの描写も行う。ジャズドラムセットのベースドラムは、足で操作するフットペダルにより演奏し太鼓の胴の中に毛布などのつめものをして、余韻を短くするように工夫される。オーケストラや吹奏楽での大太鼓は、縁の下の力持ち的存在で、音量のバランスが重要である。シンバルとの同時演奏が多く、行進曲はその代表的なものである。楽譜もB.D. & Cym. と一つに書かれているものが多いので、配置の際も大太鼓の右手側にシンバルが並ぶように心がけたい。但し、同じ楽譜を見ながら大太鼓奏者とシンバル奏者で数えている小節数が食い違ったら大変、打楽器奏者は、小節数をかぞえることが演奏の基本でもあります。

カウベル Cowbell, cencerro

牛用の鈴のこと、スイスやドイツの草原では放牧している牛の首に吊り下げて用いている。大きさは多種で、こぶしより小さなものから両手でかかえる位のものまである。製造元に行き、一つ一つの音程を調べて選り出せばクロマティックスケールのセットを作ることが出来る。時間と根気と金のいる仕事であるが……この鈴を改良しスタンドにとりつけたり、手に持って奏するカウベルが、ラテン系ポピュラー音楽でおなじみのコッコッコッ……という音をきかせてくれる。

カスタネット Castagnets

スペインの踊り手が両手に持ったカスタネットを上にかざして踊る姿はおなじみである。本来は指さばきで奏するものだがその技術に達しないオーケストラ奏者は、音とリズムが最優先をいいことに、この可愛い楽器をひざに打ちつけて音を出す、ゴムやバネを利用して指でちょっと押せば音の出るマシ

ン・カスタネット（オーバーな名称）を考え出す、柄をとりつけてそれを握って振り鳴らす柄つきカスタネットや一枚のしゃもじ状の板の片面に一枚のカスタネットをとりつけ、しゃもじをひざに軽く打ちつけて音を出すといったものを用いて、音をだすには手段を選ばない代表的楽器である。

魚板

板を魚の形に細工し、吊り下げて打つもの。大きさは30cm位から2m位までである。禅宗の寺院で食事の時を知らせたり時刻を知らせるために用いる。魚板、木魚、魚鼓などと仏具系の楽器に魚の縁があるのは、魚は夜も昼も死んでも目をつぶらないという真理を修業者の精進に求めたものといわれている。

ギロ guiro

ひょうたんを乾燥させ中をくりぬいて外側に波状のきざみをつけたもの。発音はグエロに近い。昔、左ハンドルの車を使っていた時、助手席に大きいのが自慢のギロを置いて、ある駐車場で係員に鍵をあずけたら、係員ためらわずに右側のドアをあけて、ギロの上にグシャリ、いまだにあのギロは忘れられない。

クラベス claves

日本では火の用心と呼びかけながら打ち合わせる2本の拍子木のこと。国により様々の形がある。中国の北京で見つけたクラベスは片方が太く、切口は楕円の形をしていて重みがあり、人さし指と親指で端の方をつまむように持ち、別の細めのクラベスでそれを打つ珍しい奏法であった。

小太鼓 snare drum, side drum

専門的に打楽器をマスターしたい人が必ず最初に手がける楽器。右手左手を交互に早く動かせる人が太鼓に上達した人であるが、小太鼓では、音を切れ目なく続ける持続音（ロール）の演奏に最大の特徴がある。裏皮に付けられる響線を利用するのであるが、太鼓の練習をやったとか太鼓が叩けますという証拠は、ロール奏法がうまいかどうかで証明される。

この小太鼓に限って左手の撥の持ち方に特徴がある。17世紀頃からの流儀で斜めになった鼓面を打ちやすいように工夫されたものであるが、現代でも一つの習慣として殆んどの奏者がこの奏法を用いている（トラディショナル・グリップ）しかし、ティンパニやマリリンバを奏する時のように左右同じ持ち方でも演奏出来るよう心掛けておくことも必要である。

岡田知之打楽器合奏団 第11回演奏会

岡田知之、児玉慶三、細谷一郎、橘 政愛
近藤郁夫、新沢義美、新谷祥子、幸西秀彦

1984年10月29日（月） 6:45 P.M.

A B C会館ホール（芝公園） ¥2500

- Sunspot 5人の打楽器奏者のための 遠藤雅夫（1982）
- Kolha 打楽器アンサンブルのための 桐山英樹（1984）
- 委嘱作品 菊地雅春（1984）

1975年開演以来、邦人作品に焦点をあてて行
った第11回目の演奏会、今回の3曲を加え当団
の邦人作品のレパートリーは35曲を数える

お問合せ 岡田知之打楽器合奏団
東京都世田谷区宮坂3-21-12
電話 (03) 425-0840

Visiter

New York Philharmonic Morris Lang

8月末に来日したニューヨーク・フィルハーモニックの打楽器奏者でもあり、Lang Percussion Companyの創立者でもあるモーリス・ラング氏が、他のメンバーと共に来店した。

彼は、10歳の頃病気で手術したのをきっかけにドラムを始め、14歳の時にはホテルのダンスバンドの中で演奏していた。17歳でジュリアード音楽院に入学し、M.ゴールドデンベルグ、S.グッドマンの両氏に師事した。卒業後ボストン、ポップスのメンバーとして演奏する傍ら、ニューヨーク・フィルにもエキストラとして行っていた。今から約30年前、ニューヨーク・フィルに入団して現在に至る。他にも、10年前からブルックリン大学で打楽器を教えたり、独自の出版社で教則本等を出版したり、S.グッドマン・ティバニの品質改良の研究をしたり、多忙な毎日を送っているようだ。



左より2番目 M.ラング氏

NEXUS

5月24日、日本青年館のコンサートで素晴らしいラグタイム・ミュージックを聞かせてくれたネクサスを追って、5月28日の桐朋学園でのクリニック、5月30日の西武劇場でのコンサートを覗いてみた。



Visiter

桐朋学園のクリニックでは、ラグタイム・ミュージックと西アフリカの民族音楽を数曲演奏した後、即興音楽を演奏した。皆、この即興に非常に興味を持ったようで、質問の大部分はこの演奏に関するものだった。

何かテーマや決め事があるか(答え…ない)、即興演奏のためのテキストはあるか(答え…ない)、演奏しながらその曲の良さ悪しさがわかるか(答え…わからない)、一体即興演奏に個性というものはあるのか(答え…ある)などなど…。即興という感覚的なものに対して少々実体を求め過ぎているようだが、これが現代学生の実情かもしれない。質問の中に、何故即興演奏ができるのかというものがあり、これに対して「音楽が向ってくるから」という言葉が返ってきた。

また、5月30日の西武劇場では、『ネクサス・ラグタイム・コンサート』と銘打ち、桐朋学園と同様、西アフリカの民族音楽やラグタイム・ミュージックを聞かせてくれた。コンサート終了後、楽器片付けの忙しい最中、メンバーの1人、ボブ・ベッカー氏に2、3質問してみた。

あの素晴らしい音色のシロフォンは、ディーガン製で70年前のものであり、今では、音板1枚でも同じものは作れないという。非常に乾いたすき透るような音がる。彼は、6歳からシロフォンを始め、イーストマン・スクールに学んだ。全ての音楽が好きだが中でもラグタイムをこよなく愛し、これを演奏している時がいちばん楽しいと語っていた。ラグタイム・ミュージックに対し、現代音楽の中には、細心の注意をはらわねばならないものもあり、ステージの上でも思わず難しい顔をしてしまうこともあるそうだ。

ちなみに、NEXUSとは、ラテン語で「環」を意味するもので、「我々は音楽の環であり、聴衆と音楽との環でもある。」と語っている。(当日プログラムより)

気さくな5人のメンバーは、この日本公演を皮切りに、4ヶ月の世界ツアーに旅立って行った。

国立音楽大学打楽器アンサンブル——第15回 定期演奏会——

演奏・国立音楽大学打器アンサンブル

・日本太鼓……林 英哲

〈元鬼太鼓座中心奏者〉

・国立音楽大学バリ・ガムラン研究会

『スカル・ジュパン』

指揮・岡田知之

照明・中川健二

昭和59年10月13日(土) 3時30分開演

国立音楽大学講堂大ホール

¥700

お問合せ・国立音楽大学演奏課 0425-36-0321 内線360

入場券は国立楽器・国立音大売店・プレイガイドにおいて発売中



4度目の夏を迎えたJ.P.Cサマーキャンプ、今回は7月27日～31日までの4泊5日河口湖畔の民宿で開催された。

チーフインストラクター有賀誠門先生(東京芸術大学助教教授)、サブインストラクター中谷孝哉氏(新日本フィルハーモニー)、北野謙一氏(佼成ウインドオーケストラ)のもとに集まった人数20余名。今年は大学生の参加者も多く平均年齢が僅かに上昇。期待のゲストは、医学博士の三木成夫氏。今年はどうな講話が飛び出すやら…。

第1日目ー コナハズジャナカッタ…

楽器を持って民宿「流石」に集まって来た20数名、簡単なオリエンテーションのあと早速リズムを体で覚える運動なるものが始まる。腹這いになって腕だけで前進したり、両腕を真横に広げて前後に動かしたり、その動作にジャンプを加えたり、(この場合、常にカウントに合セリラックスした状態であること)つまり、体で開と閉、伸と縮、表と裏を表現するわけだ。これは、簡単なようで非常に難しい。特にテンポが早くなるとなおさらだが、これらが全てのリズムにつながる芽なのだ。

途中の休憩では、慌てて着替えに走る人や、放心したようにポーッと座り込んでいる人や、疲れ果ててゲソソリしている人や、「こんな苦じゃなかったのに」と言わんばかり。

夕食後は自己紹介。キャンプ参加の動機は、「リズム、打楽器、アンサンブルが好きだから」というのは勿論、「ただ興味があつた」、「硬い体を何とかしたい」、「片寄った方向性を無くしたい」など今までとはちょっと違う参加理由の人たちもいたようだ。

第2日目ー ドコダ ドコダ ドコダ ドコダ

朝食後9時から始まったのは、スティックで少し遊んだあとの動物になったつもの這い這い。猫やライオンのように歩くのは、なかなか難しそうで、なりきるために吠えたりしながら体育館の中をグルグルグルグル。これを立った姿勢で再現するのがまた難しい。脱力の感覚が変わってくるのかもしれない。

今度は椅子に座って動物が走っている様子を表現。両足で床をドンドンと蹴る。これに両手をつけるとまさに昨日の開と閉、表と裏のリズムにちゃんと従って動いているのがわかる。

昼食後、航空自衛隊音楽隊の尾田一夫氏によるマーチングの手ほどきを受けたあと、待ちに待った楽器を出した。3連符の感覚を身につけるため「ドコダ ドコダ」と言いながら、アクセントの位置をずらし、楽器を叩く。



J.P.C SUM

Body Vibration

大声で言うと楽器が大音響を巻き起こす。すると楽器を叩く動作も力一杯表現するようになる。まるで午前中までの楽器を使わない運動が「閉」で、そこから一気に「開」に爆発したという感じだ。

夜は、ロブ・カーソンの神技としか思えないような素晴らしいテクニックのマーチング・ビデオや、「バンドのための楽器奏法入門(音楽之友社版)」の裏ビデオ(!!)を観て大いに湧いた。

第3日目ー イタムカラダヲヒキズツテ…

筋肉の痛みと共に明けた朝は、北野氏の発声ウォーミングアップから始まる。小走り程度のステップに合せて大声を出す。大声を出す時は両腕を真上に上げる。これを何十回も繰り返すのだからキツイ。後で北野氏がこっそり「僕もつらかったヨ」と言っていたくらいなのだから。頭も体も目覚めたら、中谷氏がタンバリンを各自に渡して16ビートを刻みながら、アクセントを体のあちこちで叩いて「楽しく(少々難しいが)遊ぶ方法」なるものを教えてくれた。

その後お待ちかね、アンサンブルに入る。各自に2～3曲渡し、グループに分れて練習開始。足りない楽器は、他の楽器で代用したり口三味線で練習したり、方法は様々である。

夜は、ゲストの三木先生の講話である。先ず、呼吸のリズムについて説明、中でも“息をほく”ということがどんなに大切かという講話をしてくれた。次に火山の噴煙、星雲、朝顔のツル、ヤジ馬たちの動き等のスライドを見ながら、この世に存在する全てのリズムの根源は螺旋にあると説明してくれた。最後に「胎児の世界」として、全ての胎児(ホ乳類、ハ虫類etc.)が卵の中、或いはお腹の中で1億数千万年分の進化を逃げるのだとスライドを通して目で見、耳で聴いた時には、宇宙の言いようのない大きなリズムの流れの話と同様、非常に感動的なもので、目に涙を溜めていた女の子もいたようである。

第4日目ー ネムイケドレンシュウレンシュウ

昨夜はというより明け方4時まで口三味線で練習してしまったという人が何人もいたくらい、アンサンブルにかける意気込みがものすごい。

1日中曲の練習。どこかのグループがレッスンを受けていると「ワァ…」とばかりに他のメンバーが集まってきて、ジッと見入って(聴き入っている)。そのうち、「こっちも頑張らなくちゃ!」とばかりにあちこちで小さなグループの固まりができて、口三味線で何やらしきりに練習している。と思うと、民宿の自分達の部屋で練習し出す人達もいる。



MER CAMP

action 1(ichi) part—IV—

なかに打楽器未経験でスティックの持ち方すら知らないという人がいて、彼はある曲のタンバリンパートを受け持つことになり、朝から晩までリズムとロールの練習に励み、度が過ぎて爪を少しはがしてしまった。しかし、ミニミニコンサートでは、完璧な演奏で拍手を受けていた。

夕方から河口湖に出掛けボート遊びなどして、夜はバーベキュー大会。明日のコンサートに備えてスタミナつけなくては!!

—第5日目— サクラライマックス!

———— JPCサマーキャンプに参加して ————

●今、頭の中を、大きく大きく渦巻いている物たちを、私は、10月初めの大学院の入試の場でおおいに語るでしょう。現在はとても言葉にできないような膨大な量の思いが次から次から押し寄せてきて、私は目がくらんでしまうのです。最後の夜の藍川さんのうたによってその波は頂点に達しました。

本物には鼓動がある。私の愛するSambaにも本物には鼓動があり、ニセ物にはそれが無い。

私の、これから一生かけてすべき仕事が、だんだん見えてきました。ピアノのうまい作曲家はたくさんいます。打楽器を自由自在に操れる作曲家を目指して、私はまだまだ進まなければならないことが富士の山ほどあることを、あらためて認識しました。

細く感じたこととして、ほとんど同年代の人間、それも同じ表現手段を用いる間柄でありながら、生徒同志の間に全くライバル意識というか、ねたみや誤解などが生じないこのサマーキャンプの雰囲気作りをなさっている諸先生、スタッフの方々のお力、人格に敬服いたします。すばらしい方々に囲まれて、私は本当にしあわせでした。

渡辺加津子



朝からリハーサルを始め、あわただしいうちに本番開始。別にお客様がいるわけではないけれど、ビデオ・カメラの前で皆緊張している。本番中は、セッティングした管の楽器がないやら、マレットの頭がふっ飛ばすやら、B.D.の皮を思わず破いてしまうやら…。ハプニング続きで観ている方は面白かったが、当人は蒼白。それでも何の支障もなく全ての曲は終り、皆ホッとしていたようだ。

5日間の重みを、民宿の人にといただいた3本のトウモロコシに感じて家に向いながら、皆それぞれ何を思ったことだろう。

- ANTIPHON(10人)
- ESPANI CANI(4人)
- SHORT'N SUITE(3人)
- PAL(4人)
- ENCORE IN JAZZ(7人)
- RONDÒ BARÔK(8人)
- A TIME FOR JAZZ(8人)
- AFRICAN WELCOME PIECE(6人)

●このキャンプで、いろいろな話をしたり、アンサンブルをしたりしてとても良い友達をつくれて本当にうれしいです。

初日と2日目は体を動かしてとても自由に体が動くようになった感じがしました。また輪になって手をたたいたり、足踏みをしたりするのがすごく楽しくてアンサンブルっていうのは、こういう感じがなあ、となんとなく思いました。3日目になって曲を始めて、自分がすごくのりが良くなったような気がしました。その後も、いろいろ曲をやって、夜も皆で口三味線をやったり、曲について考えたりして、皆すごく音楽が好きなんだあって気がしたけれど、いろいろ考えが対立したりして私は短気だから、いらいらしたりしてアンサンブルの難しさを感じました。だけど、一緒にやって、気持ちがあって、演奏できた時っていうのは、何ともいえない感じがします。とても心に残っています。

また、三木先生のお話は、もう本当にスケールが大きくて、私はまだいろいろ感じるだけの能力はないけど、その無限に広がるものにとっても感動しました。藍川さんの歌もまたそんな感じがして、自分がこの世にいるような気がなくなってしまう。音楽は本当にすごいです。

松野亜紀

'84パーカッションフェスティバル

- グッドマン：打楽器の為のカノンほか——サクセス・パーカッション・オーケストラ
- バルトーク：舞踊組曲——グループ「輪」RIM (大阪フィル・京響メンバー)
- ガムラン音楽——ランバンサリ氏 ほか
- 小森昭宏：委嘱作品——各オーケストラよりメンバー選抜予定
- 外山雄三：ラブソニー——日本打楽器協会有志

●一般 / ¥2,000 学生・日本打楽器協会会員 / ¥1,000

1984年10月21日(日)

午後2時開演

草月ホール

(地下鉄銀座線青山一丁目)
下車徒歩5分

主催 / 日本打楽器協会

“我らパーカッション”

このコーナーは、全国の吹奏楽団、交響楽団の打楽器パートだけの自己紹介の場として、色々と交流を深めて行きたいと思います。



質問事項

- 1.氏名(年齢)
- 2.使用打楽器(ブランド名)
- 3.好きなプレイヤー(影響を受けたプレイヤー)
- 4.使用している教則本。
- 5.パート及び個人でレッスンを受けていますか？(Yes. Noで)
- 6.Yesの方、先生のお名前をお書き下さい。
- 7.打楽器アンサンブルをやっていますか？
- 8.打楽器パートとしての問題点、悩みなど…。
- 9.打楽器パートか団のPRをどうぞ。

上ノ国中学校吹奏楽部

- A1:細川由紀子(14)
A2:Drum(ヤマハ)他
A3:別にない
A4:パーカッションのための基本トレーニング etc…
A5:No
A7:No
A8:タムタムが1個足りないことくらいです。
A9:我々プラスバンド部は運動神経は悪いか性格は大変良く、音楽に青春をかけている少女ばかりです！でも何故か上中では変態部に通っているため、年々新入部員が少なくなっていて困っているんです。

連絡先:北海道檜山郡上ノ国町大留50 上ノ国中学校吹奏楽部

北海道教育大学函館分校吹奏楽団

- A1:福井博志(22)、大久保美奈子(22)、小寺里子(22)、伊藤修子(21)、石河美帆子(20)、小野ひろ子(21)、角田美佐江(20)、宮前由一(19)、高橋早苗(19)
A2:Timp.(ヤマハ)、B.D.(ヤマハ)、S.D.(ラディック)、Cym.(A.Zil.)、Xylo.(ヤマハ)、Vib.(ヤマハ)、Glock.(ヤマハ)、Mrb.(ヤマハ)、Drums.(ヤマハ) 他
A3:有賀誠門、百瀬和紀、岡田知之、猪俣猛他
A4:打楽器教則本(全音)、Stick Control、Modern Method for Timpani
A5:No
A7:No
A8:メンバーが多く、パート練習が持ちにくい。女性が多く、音に今一歩力強さが不足しているよう？またポップス、歌謡曲の演奏中、あまりに“のり”が良すぎて踊る人あり！
A9:我々は昭和53年から6年連続全国大会に出場しているバンドです。今年も全国大会を目指していますが、コンクールばかりでなく地域の小、中学校、養護学校で音楽会を開くなど幅広い活動を続けています。

連絡先:〒049-01 上磯郡上磯町宇谷好町48 福井博志
Tel.0138-73-2227



伊達中学校吹奏楽部

- A1:高田真次(13)、長沼恵子(13)、佐藤真紀子(13)、白山美保(12)、山田正一(14)、木幡辰太郎(12)
A2:Timp.(ヤマハ)、S.D.(ヤマハ)、B.D.(ヤマハ)、Cym.(A.Zil.)、Xylo.(コッス) 他
A3:なし
A4:打楽器教本(全音)
A5:No
A7:No
A8:ほとんど独習で、専門の先生の指導を受ける機会がないのが悩みです。

連絡先:北海道伊達市舟岡町226-12 伊達中学校吹奏楽部

新入荷 & 新製品

1. P.T.S スネアドラム 18,000円



☆既に表裏両面ともヘッドが最良のチューニング状態で張ってあるのでボルト無しチューニング不要。
 ☆ヘッドはワン・タッチで取り外し出来ます。
 ☆胴は合板、リムはアルミニウムでできていますので非常に軽量です。

2. Premier・ワイヤーブラシ

ワイヤーは常に同じ広がり度で腰が強く、バランスも最高です。ジャズからクラシックまでオールマイティに使用できます。

#555…テレスコープモデル 2,900円

#556…リング・エンドモデル 3,000円(写真左)

Drumcity 情報

今をときめくR.C.サクセッションのドラマー
 新井田耕造氏によるドラムセミナー開催!!

日時…9月30日(日)、10月7日(日)

両日とも午後2時～5時

場所…ドラム・シティ

入場無料 (詳しくはドラム・シティまで)



内外一流ブランドを一堂に集め

ドラムパーフェクトフェア第2弾!

9月22日(土)～10月10日(水)

☆普段叩けないドラムが叩けるヨ!

☆普段買えない価格で買えるヨ!

ヘッド200円より! スティック500円より! スネアドラム15,000円より! ドラムセット60,000円より!

3. JPCコンサートB.D.マレット—近日発売—

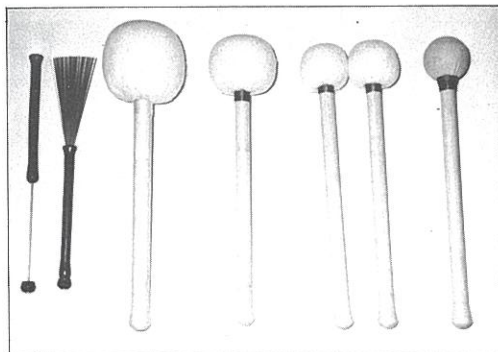
フェルトの伸縮誤差を考慮し、理想的なかぶせ方式を取り入れ、柄には軽くて感触の良い合竹を使用し、太さも、ヘッドの大きさ、重量に合わせてそれぞれのバランスが最良となるように設計されています。

B.D.1…2本セットになっており、トレモロ奏法に使用しませんが、1本でも、歯切れの良いリズム、明快なアタック音が得られます。 13,000円

B.D.2…最もノーマルで、B.D.のサイズを選ばず、マーチ、クラシック、吹奏楽、オーケストラなどオールラウンドに、また、力強い音、ソフトな音も容易に得られます。 7,500円

B.D.3…「ドン!」の一発。大ホールを揺るがすほどのこの上ない大音響を生み出すスペシャルマレットです。特に36インチ以上のB.D.には大きな効果が得られるでしょう。 8,500円

B.D.4…木製ヘッドにインパクト時の接触音とヘッド消耗を軽減するためセーム皮を巻いたもので、爆発的なパワーと激しいアタック音を生み出すことができます。ストラヴィンスキー「春の祭典」、チャイコフスキー「序曲1812年」等に向いています。 価格未定



左より#555、BD3、BD2、BD1、BD4

男女正社員募集

音楽の楽しさを一人でも多くの人に味わって欲しいと思う人、人間らしく目的に向って一生懸命になれるといいね。

勤務 ジャパンパーカッションセンター、
 ドラムシティ、コマキ楽器

業務 営業部員(男女若干名)
 総務部及輸入部(女子2名)

資格 18歳～25歳
 高卒又は大卒者(昭和60年卒業見込を含む)

待遇 交通費支給、昇給年2回、賞与年2回、各種社保完

休日 毎月6日間 別に夏季、年末年始休暇、有給休暇

時間 9:00～17:30 10:00～18:30

給与 例) 大卒初任給 120,000+四免手当(7,000)+報償金+残業手当

高卒初任給 104,000+報償金+残業手当

応募 履歴書に希望部署記入の上送付又は持参下さい。

面接及試験日は後日お知らせ致します。

(来年度新卒予定者は10/1以後)

株式会社 コマキ楽器

事務センター03(845)3043

＝ 共鳴板 ＝

お手紙ください♪シリーズです。

- 良い練習方法とかあったら…
- ドラムやパーカスが大好きな高3です。
- どこの人でもいいから文通してくれる人を探している。

◦ 何でもいいから出してやってください。(M)

◀ JPC だより ▶

● 第1回志賀パーカッション・フェスティバル

8月15日から4日間にわたり、志賀高原一の瀬で大学生を対象にパーカッション・フェスティバルが開催された。講師は、百瀬和紀(N響)、野口力(読響)、菅原淳(読響)、松倉利之、高田みどり、佐藤迪の各氏で、基本奏法、オーケストラスタディ、アンサンブルといったプログラムに毎日「東京金管五重奏団」等のコンサートが組み込まれ、すがすがしい高原の空気の中で、良い音楽を満喫できたようである。



☆ 休業のお知らせ ☆

10月22日、23日、社員慰安旅行の為、J.P.C.、コマキ楽器、Drum City全店休業させていただきます。

● 第2回音大パーカッションアンサンブルの集い

昨年、湧きに湧いたこのコンサート、今年も12月16日(日)に開催いたします。是非ご来場ください。



● 59年度分会員振込用紙を同封いたしましたので、未納の方は、お早目にお振込ください。

尚、今回は8月末日現在でご請求申し上げております。行き違いお支払いの節はご容赦ください。

(お詫び：24号に同封した振込用紙の件で、一部の方々にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。)

編集後記

暑い暑い夏もようやくややく峠を越したらしく、夜はだいぶ涼しくなってきましたね。このまま干からびてしまうのではないかと思っていました。ホッと一息です。

今年もサマーキャンペーン盛り上りましたヨ！ビデオテープに撮るといふことは、皆にとっても良い刺激を与えたようです。

記録を残すということは残す方にも残される方にも大切なことですね。記録といえ、ロス・オリンピック、感動的な場面が少なくなかったですネ。勝つても負けても素晴らしい1コマ1コマを刻みつけてくれました。

皆さんは、今年の夏のどんな場面を刻み込みましたか？そっと心の引き出しにしまい込んで、何年も経ってから開けてみた時に、思わず微笑がこぼれるような美しいものだと良いですね。

「秋来ぬと 目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる」…そうです、静かに秋はやって来るのです。さまざまな演奏会、催し物、また旅行などまたまた盛り沢山の出来事が待ち受けているのでしよう。

秋のすがすがしい空気、心の洗濯してください。

昭和59年9月20日発行

発行所 J.P.C.事務局

〒111 東京都台東区西浅草一七

(武藤ビル2F)

電話 〇三七八四五〇四(代)

郵便振替口座 東京九一五三一五

加入者名 (株)コマキ楽器